
洋上風力発電に係る環境影響について

令和 8 年 2 月 2 日

令和 7 年度 第 2 回 いちき串木野市洋上風力発電調査研究協議会

環境省大臣官房環境影響評価課 會田義明

洋上風力発電に係る環境影響について

□ 令和5年度 第4回 いちき串木野市洋上風力発電調査研究協議会 資料 1

1. 鳥類・海洋生物への影響についての学識ヒアリングについて

ヒアリング概要

- ・ 前回協議会で報告した既往資料に基づく調査に加えて、有識者ヒアリングを実施
- ・ ヒアリングは、鳥類、コウモリ類、藻場、海産哺乳類・爬虫類、魚類、底生動物について実施

対象項目	鳥類	コウモリ類	藻場	
方式	対面	対面	電話	対面
対象	日本野鳥の会 かごしま県支部 柳田支部長	鹿児島国際大学 船越名誉教授	鹿児島共和コンク リート工業(株)	鹿児島県水産技術 開発センター
ヒアリング 項目	・いきち串木野市沖での鳥類、コウモリ類、藻場の分布状況について ・洋上風力発電により想定される影響について			

対象項目	海産哺乳類・爬虫類	魚類	底生動物
方式	対面	対面	対面
対象	鹿児島大学水産学部 西教授	鹿児島大学水産学部 久米准教授	鹿児島大学水産学部 山本教授
ヒアリング 項目	・いきち串木野市沖での海産哺乳類・爬虫類、魚類、底生動物の分布状況について ・洋上風力発電により想定される影響について		

洋上風力発電に係る環境影響について

□ 令和5年度 第4回 いちき串木野市洋上風力発電調査研究協議会 資料 1

1. 鳥類・海洋生物への影響についての学識ヒアリングについて

洋上風力発電により想定される影響についてのヒアリング結果

種	洋上風力発電により想定される影響
鳥類	● 海域を採餌場とする海鳥のバードストライク、魚類等の餌場の変化等の影響が考えられる。 ● 渡り鳥について、おそらく何年もかけて相当数の犠牲が出たあとで学習し、最終的には施設周辺を避けたルートに変更するといった影響が想定される。
コウモリ類	● 上空の空間を採餌空間として利用する種(コビナガコウモリ、ヒナコウモリ、オヒキコウモリ)はバードストライクへの注意が必要となる。
藻場	● 磯焼けには濁りや栄養塩不足が影響するということもあるが、ウニや魚類等の食害の影響の方が大きいと考えている。 ● 施設ができることで潮の流れが変わる場合、岩場に砂がかぶって藻場の生育環境が変化する可能性は考えられる。
海産哺乳類	● 海産哺乳類は音響で様々な情報を得ており、複数の音源から発せられた音が浅い海域で乱反射するような場合に、影響が大きくなる可能性がある。
海産爬虫類	● 吹上浜はアカウミガメにとって北太平洋で一番重要な産卵地であるため、吹上浜ではカメの上陸産卵シーズンでは原則工事を行わないこととなっている。
魚類	● ニベの仲間のシログチなど、繁殖行動時に音を出し雌雄の交信を行う種が非常に多いことが分かってきた。洋上風力発電が水中にどの程度の音を発するかにもよるが、繁殖行動に何らかの影響を及ぼすことは考えられる。 ● バショウカジキが秋口に回遊してくる理由は不明だが、その回遊に洋上風力が影響を与えることも考えられる。
底生動物	● 現地調査結果では、大型で寿命の長い種のグループも確認されており、環境変化が少ない海域と推察される。 ● 建造物への付着生物が他種の捕食しないものであった場合、それが死ぬと水質悪化に繋がる。

洋上風力発電に係る環境影響について

□「洋上風力発電所に係る環境影響評価手法の技術ガイド」（令和5年12月）

https://assess.env.go.jp/3_shiryou/3-1_government/reportdetail.html?kid=1062

環境省環境影響評価課が運用する下記のサイトに収録しています。



ENVIRONMENTAL IMPACT ASSESSMENT NETWORK

環境影響評価情報支援ネットワーク

YAHOO! JAPAN

検索

このサイト内を検索 ウェブ全体を検索

環境省
Ministry of the Environment

制度
System

事例
Cases

資料
Documents/Publications

検討会等
Expert Meeting

関連リンク
Link

English
海外向け情報

TOP > 環境アセスメント資料 > 全国共通の指針・報告書等 > 洋上風力発電所に係る環境影響評価手法の技術ガイド

環境アセスメント資料
全国共通の指針・報告書等

洋上風力発電所に係る環境影響評価手法の技術ガイド

環境省大臣官房環境影響評価課、経済産業省産業保安グループ電力安全課

- 洋上風力発電所に係る環境影響評価手法の技術ガイド [PDF:2.33MB]
- 洋上風力発電所に係る環境影響評価手法の技術ガイド 参考資料 [PDF:9.39MB]
- 洋上風力発電所に係る環境影響評価手法の技術ガイドについて [PDF:364KB]

洋上風力発電に係る環境影響について

□「洋上風力発電所に係る環境影響評価手法の技術ガイド」（令和5年12月）

- 洋上風力発電の工事や設備の概要や、環境影響に関する情報を、すでに洋上風力の導入が進んでいる欧州の事例等から幅広く紹介しています。
- 科学的な知見を図や写真によりわかりやすく、スライドの形式で収録しています。

洋上風力発電所に係る環境影響評価手法の 技術ガイド

洋上風力発電所に係る環境影響評価手法の 技術ガイド 参考資料

令和5年12月

環境省大臣官房環境影響評価課
経済産業省産業保安グループ電力安全課

洋上風力発電所に係る環境影響評価手法の技術ガイド 参考資料

目次

1. 事業特性に関する事項.....	4
2. 環境影響評価の項目に関する事項.....	17
2.1 水質（水の濁り）.....	18
2.2 底質（有害物質）.....	30
2.3 プラズマ類.....	31
2.4 鳥類.....	35
2.5 海生哺乳類.....	48
2.6 ウミガメ類.....	56
2.7 魚類.....	58
2.8 底生生物.....	64
2.9 藻場・干潟・サンゴ礁.....	67
2.10 景観.....	71
2.11 水中音.....	73
2.12 振動.....	79
2.13 流向・流速.....	81
2.14 海浜地形.....	83
2.15 海底地形.....	86
2.16 電磁界.....	88
3. 参考.....	91
3.1 欧州における洋上風力発電に関する主な報告書.....	92
3.2 洋上風力発電のモニタリング手法（BACIデザイン、BAGデザイン）.....	93
3.3 衛星リモートセンシングによる情報の活用.....	94
3.4 水中探査機による調査技術.....	95
3.5 3次元景観シミュレーション技術.....	96